

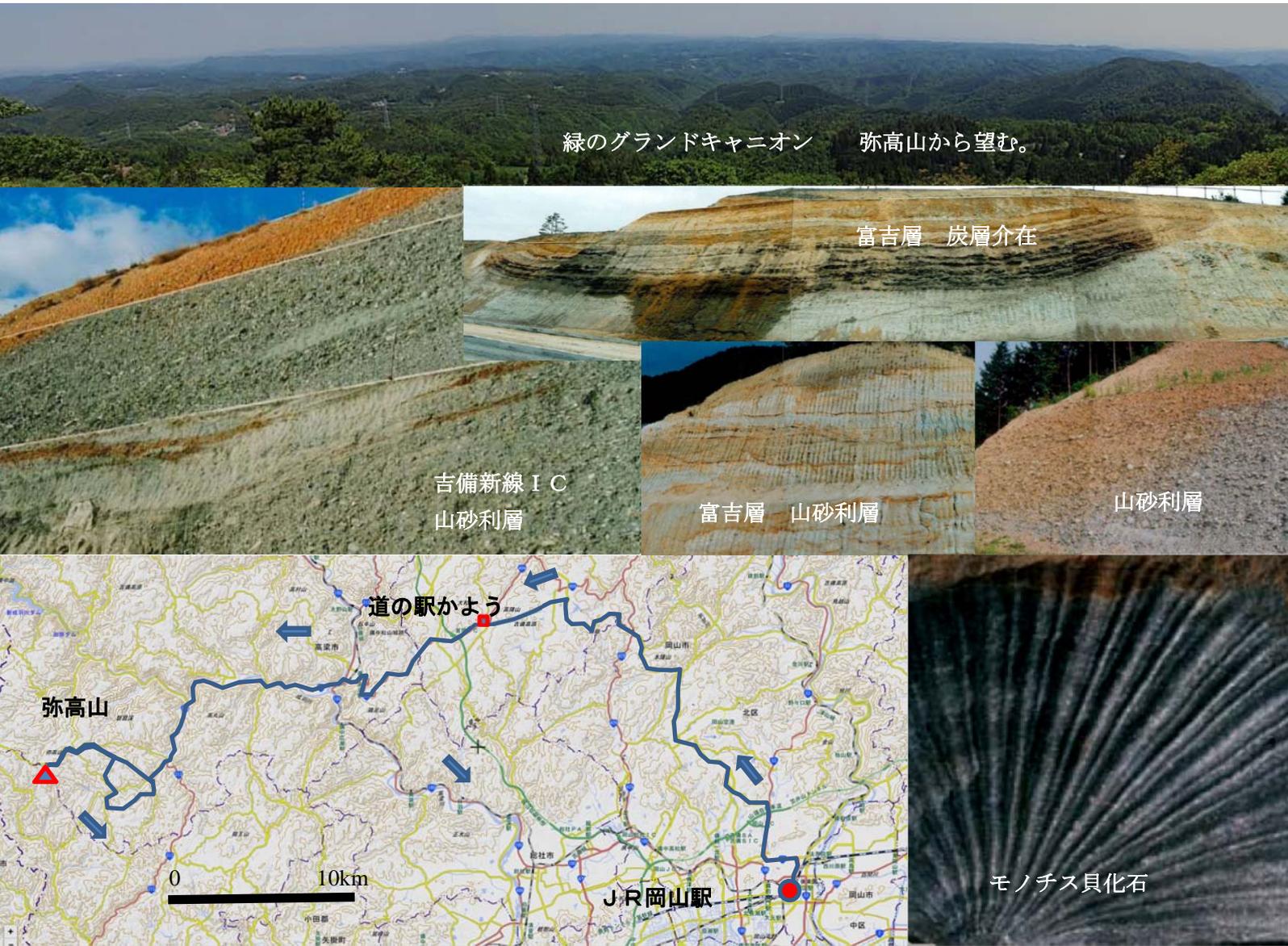
日本応用地質学会平成 29 年度研究発表会の現地検討会案内

協賛：一般社団法人全国地質調査業協会連合会、中国地質調査業協会、中国地質調査業協会岡山県支部、四国地質調査業協会

〔現地検討会〕10月14日（土）

【コースA】山砂利層と吉備高原：安定地塊実感コース 定員 25 名

「古第三系山砂利層および海成中新統の分布から考える吉備高原地塊の長期安定性」



見どころ

- ① 吉備高原上に残る洪積層ではなかった山砂利層と海成中新統の分布
- ② 安定地塊吉備高原に発達する準平原地形(日本のグランドキャニオン)
- ③ 三畳系成羽層群の地すべりをおこす岩相露頭と貝化石採取

案内人：鈴木茂之(岡山大学)・田中元(復建調査設計)

予定時間：8:30-18:00(JR 岡山駅西口 発着予定)

参加費：6,000 円(学生 3,000 円) 定員：25 名

【注】造成工事現場に入るため、汚れても良い靴(長靴等)で参加ください。ヘルメット用意済み。

〔現地検討会〕10月14日（土）

【コースB】花崗岩・地下壕探検コース 定員 40名

「岡山地域に分布する花崗岩類を地中と地上から観察する」



万成石採石場



王子ヶ岳



王子ヶ岳



連続する断層



亀島山地下壕



エンクレープス



亀島山地下壕

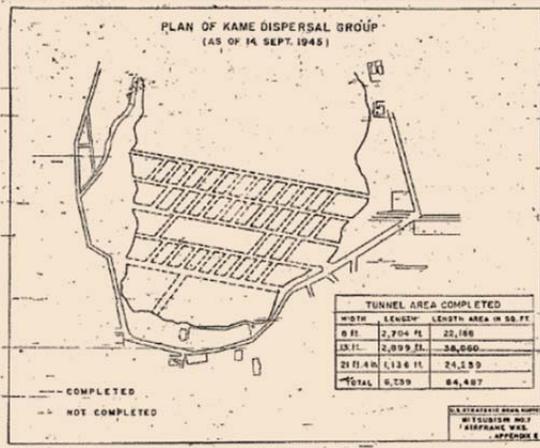


図3 USSBS 報告書 No.16 会社報告 No.1 掲載の図面

「亀島山地下工場」

P15 より引用

米国戦略爆撃調査団
(USSBS) 報告書図面

1945.9.14

トンネル完成部分

(左表を m 単位に換算)

幅(m)	長さ(m)	面積(m ²)
2.4	824.2	2061.3
4.0	883.6	3535.8
6.5	346.2	2251.9
計	2054.0	7849.0



見どころ

- ① 約 2km にわたる戦時中につくられた地下壕の探検
(壕内壁面の断続断層とエンクレープスなど)
- ② コアストーンゾーンの悪石地形と瀬戸内海
- ③ 万成石採石場(花崗岩採取)

案内人: 能美洋介(岡山理科大学)・嶋将志(エイト日本技術開発)

予定時間: 9:00-17:30 (JR 岡山駅西口 発着予定)

参加費: 6,000 円(学生 3,000 円) 定員: 40 名

【注】地下壕では、季節により足首程度までの水たまりが生じます。長靴など、その程度がカバーできる靴を持参して来てください。また、懐中電灯を持参で参加ください。ヘルメット用意済み。

参加 多数の場合、定員締切りになる可能性がありますので、早めの申し込みをお願いします。多数を参加をお待ちしています。

[申込み] 期限 9月30日までに コースA・Bとも下記メールアドレスまで

Aコースはあと5人 Bコースはあと21人です(9月9日段階)

申し込み先「意見交換会とは異なるアドレスです」

e-mail oka.ken.genchi@gmail.com

記載内容 ①コース名②氏名③年齢④支部・団体名⑤e-mail⑥携帯 TEL⑦一般・学生区分
⑧振込・理大持参区分

① コース名	A または B
② 氏名	
③ 年齢	才 (保険に必要です)
④ 支部 など	
⑤ E-mail	連絡のため
⑥ 携帯 TEL	当日確認 緊急連絡用
⑦ 一般・学生区分	
⑧ 振込・理大持参区分	

問 合わせ先：木村隆行（エイト日本技術開発）TEL086-252-8914 同上 e-mail 先

振 込 先：下記への振込み または 直接持参可能

トラベル日本（岡山理大トラベルセンター）9月12日まで

振込先 三菱東京 UFJ 銀行 岡山駅前支店

普通口座 0026603

カ) トラベルニッポン オカヤマリカダイガクエイギョウシテン

〒700-0005 岡山市北区理大町1番1号

岡山理科大学 25号館1階 TEL086-250-0310

岡山理科大トラベルセンター 担当：甘中(かんなか)正宏

理大持参先：岡山理科大内トラベル日本（C1号館：25号館1F）への直接持参の場合

持参期日：10月12日～13日の研究発表会会期中 2日間 10：00～17：00